



SEIKAN TIMES

令和3年1月発行

(無断掲載お断りします)

3学期始業式：令和3年1月8日（金）各学年代表3学期決意の言葉

1年代表：幾留 佳純さん

私には冬休みの反省が2つあります。まず、私は、冬休みの宿題を早く終わらすという目標をたてていました。ですが、勉強する日とあまりしない日の差がはげしくなっていました。3学期ではあまり差がでないようにしたいと思います。次に運動のことで。私は運動することが苦手で、夏休みや冬休みの体力づくりは、嫌だと思いながら、縄跳びをしたり、家の中でできることをしたりしていました。しかし今年の冬休みに、自分に合った運動を見つけました。それは、ウォーキングです。なぜ、私に合っているのかというと、歩きながらいろいろ考えることができるからです。例えば、植物がコンクリートの隙間に少しの土でどのように根をはって育っているのかなどです。私はそういう少しのことを考えることが好きです。ウォーキングをしていると少しの疑問がたくさん出てきて考えることが楽しくなります。私の3学期の目標は、一日一日を大切に楽しく過ごすことです。苦手な教科の勉強や宿題なども楽しいと感じるように取り組み、ハッピーに過ごしていきたいです。

2年代表：二見 聖也さん

僕が冬休みの中で、一番取り組めなかったのが「三点固定」の生活です。冬休みの前、何時に起きて、何時に机に向かって、何時に寝るということをしっかりと決めていましたが、まったく守れていませんでした。母に起こされてもすぐに起きず、起きたとしても、二度寝してしまいました。また、ゲームに集中しすぎてあまり寝られませんでした。だからこの冬休みはダメダメな冬休みでした。この冬休みの生活を反省して、3学期にがんばりたいことが二つあります。まず、母に起こしてもらうのではなく、自分一人で起きることです。そのために、アラームをしっかりとセットして起きられるように、努力したいです。次にゲームをする時間を短くして、早めに寝ることです。以前は、時間を守れていなかったで、これからは計画的に時間を決めて、実行したいです。このように、冬休みはしっかりと生活リズムに取り組めなかったですが、1年後の進路実現をめざし、3学期に改善できるように、計画を立てて頑張っていきたいと思います。

3年代表：重信 省吾さん

今年の冬休みは、今までで一番緊張感をそばで感じて送った、冬休みでした。1月末には、私立高校、3月には公立高校受験があります。それぞれが自分の夢や目標に向かって励んでいるので、遅れをとらないように僕もがんばりたいです。受験が終わると、次に来るのは卒業式です。3年間、共に過ごした友達とも道が別れてしまうので勉強もしながら、思い出もつくっていけるような、残りの学校生活にしていきたいです。この冬休みを受験生として、ベストの生活を送れたかと考えると、1日の勉強時間が少ない日もあったので、その分をカバーできるように、勉強への意識を上げ、受験生としての自覚をもち、継続させられるようにしたいです。

